図書館へ行こう

内子町図書情報館

〒791-3301
内子町内子３４２７番地
☎０８９３（４４）４１９８
http://www.town.uchiko.ehime.jp/library/
開館時間：
午前９時30分～午後６時
休館日：月曜日・月末整理日・年末年始

●読書感想文入賞者を決定

読書週間の記念行事「第10回内子町読書感想文」に59点の応募があり、下表の皆さんが入賞しました。おめでとうございます。作品は後日、「読書感想文集」にまとめ、図書情報館などで閲覧できるようにします。

なお11月12日に開かれた「第41回内子町読書活動研究集会」で、入賞者の表彰を行いました。作文発表は、小学校高学年の部で最優秀賞を受賞した達見慎太郎（しんたろう）さんが発表しました。

第10回内子町読書感想文の入賞者の皆さん（敬称略）

部門	最優秀賞	優秀賞	佳作	佳作
小学校低学年	鈴木　ゆき（内子小１年）	二宮　聖稀（内子小２年）	山田　諒南（大瀬小２年）	源田　大空（小田小２年）
小学校中学年	河田　統志（天神小４年）	柴田　祐輝（立川小４年）	久保田奈奈（内子小３年）	松岡　涼太（内子小４年）
小学校高学年	達見慎太郎（内子小５年）	篠﨑　舞（内子小６年）	大田原樹生（内子小５年）	石尾　玲温（大瀬小５年）
中学校	久保　絢音（内子中３年）	武知　里美（内子中２年）	河野　蓮（大瀬中１年）	上岡　佐門（五十崎中３年）
高校一般	神岡　直樹（小田高２年）	髙橋　夢生（小田高１年）	宮部　真奈（内子高２年）	大本　悦子（一般）

●1月企画展のご案内

《郷土が生んだ芸術家⑦》
「うちこの和内子手しごとの会作品展」

「おはなし会」
▽土曜日・午後2時～
1月9日　むしこまど
1月16日　むしこまど
1月23日　どんぐり会

「文学講座」
▽1月16日（土）午前10時～
▽内容：「平安文学のヒーローたち」～時代とともに変わるヒーロー像～
▽講師：村山洋子（ようこ）さん

表彰式に参加した受賞者の皆さん

お詫びと訂正

12月号掲載の「企画展のご案内」でお名前に誤りがありました。お詫びして訂正します。
誤：児玉淳平さん→
正：児玉惇平さん

新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書

スピンクの壺
町田康／著

「主人・ポチは人間です。主人と一応呼んでますが、同時にポチというあだ名をつけました」犬の目から見た著者の実像をつづったエッセイ

ふなふな船橋
吉本ばなな／著

書店の店長・立石花は12歳の時に一家離散し、親戚のおばさんと船橋で暮らしている。その頃から少女が出てくる夢を何度も見るが……

♥児童図書

オニのサラリーマン
富安陽子／著

オニガワラ・ケンは、地獄カンパニーのサラリーマン。今日の仕事は、血の池地獄の監視。真っ赤な池に浮かぶ、亡者たちを見張りますが……

お昼の放送の時間です
乗松葉子／著

憧れの放送委員になった、４年生のかえで。一緒に担当するこうへいは、おしゃべりで、ジコチュウ。放送を邪魔されて、落ち込むけれど……

UTIA Uchiko Town International Association
内子町国際交流協会の情報誌「ゆうてぃあ」

事務局　内子分庁３階
☎ 0893（44）2114
fax0893（44）6137
http://utia.jp/

VOL.177

――内子町国際交流協会設立からの軌跡――

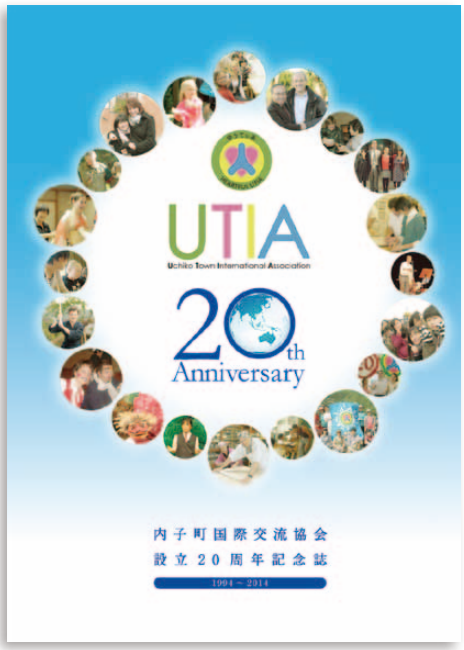
設立20周年記念誌が完成

これまでの活動の集大成として制作していた「内子町国際交流協会設立20周年記念誌」が、このほど完成しました。20年間の膨大な資料をまとめるのに約２年掛かりましたが、編集委員の皆さんのおかげで、すてきな記念誌になりました。

本誌には、国際交流協会の活動に関わった人々からのメッセージをたくさん掲載しました。当時を懐かしむ思いや今後の協会に対する期待が詰まっています。また20ページに渡る「活動紹介」のページでは、写真をふんだんに使用。20年のあゆみを余すところなく収めました。

20周年という節目を迎えられたのは、皆さんのご理解・ご支援の賜物と心から感謝しています。今後も「まちづくりは人づくり」「Face to Face」を合い言葉に、これまで以上に活動を充実します。

記念誌は当協会や図書情報館、内子町内の金融機関（銀行・農協・郵便局）で閲覧できますので、ぜひご覧ください。



《写真：20周年記念誌（抜粋）》
44ページにわたり、当協会20年のあゆみを掲載。協会設立までの秘話や、20周年記念シンポジウムの要旨もまとめています

寄付のご協力をお願いします

青少年海外派遣事業をはじめとする当協会のさまざまな活動は、皆さんの寄付により支えられています。寄付をいただいた人には、感謝の気持ちを込めて20周年記念誌を贈呈しています。皆さんの温かいご支援を、よろしくお願いします。

公益法人に寄付した場合は、税制上の優遇措置があります。詳しくは、事務局へお問い合わせください。

多くの子どもたちが国際交流協会のさまざまな活動を通じて、世界の人との交流を深め、国際感覚を養っています